

# みらいのわたし

令和4年9月29日(木)

発行

大田区立志茂田中学校

生活指導便り No.5

## 意見交流会を終えて

1学期の終業式の日、大田区内の各中学校の生徒会本部役員が集まる意見交流会が実施されました。本校からは、会長の諏佐翔太さん(3-5)をはじめ、伊東尚也さん(3-4)、曾我ひなたさん(2-2)、井澤陽葵さん(2-5)の4名が参加し、学校生活やルールなどについて意見交流を行いました。会長の諏佐さんに振り返って寄稿してもらいましたので紹介します。

## 意見交流会を終えて

生徒会会長 諏佐 翔太

7月20日に生徒会役員4人で生徒代表意見交流会に参加してきました。大田区の公立中学校28校の114人の生徒会役員が各校の状況を共有して各校に活かす為に集まるとても大きな会議です。

今回の大きな議題は「校則改定」と「SNSルール」でした。他校と比べて志茂田中の校則は、生徒自身で考え、判断するものが多く、他校が検討中、試行中の内容が志茂田中では既に実施しているという印象です。志茂田では今年度から認められた髪型もありますが、細かな規定がある学校も多いようです。靴下や靴の細かい色の指定、ジャージ登校の禁止など志茂田では当たり前のように認められている事が禁止になっている学校も多く、私が志茂田のことを説明していると驚かれる事がありました。志茂田が他校と比べて生徒自身の判断に任されている範囲が大きいのは、ルールをしっかりと守り、自分達で考えて行動できる人が多いからだと思います。正しく行動が出来なければ、厳しく細かな決まりで対処しなくてはならなくなってしまいます。今の校則は先生から私達への信頼から成り立っていると感じます。生徒の意見が取り入れられていることはその象徴でしょう。

SNSルールも志茂田は特徴的です。志茂田小学校、西六故郷小学校、仲六郷小学校、志茂田中学校の4校で連携をする小中一貫の仕組みがあり、4校でSNSルールを共有しているという特徴は大田区初の試みとのことでした。

これからも大田区の中でも手本になれるような学校でいられるよう、頑張っていきましょう。これからも「あったらいいな」を実現できる志茂田中学校を大切にしていきたいと思います。



## 生徒会役員選挙がありました

9月22日に生徒会役員選挙がありました。立候補者、応援演説者は9月に入り、朝の選挙運動や昼の放送演説を行いました。立ち合い演説会では、皆立派に目標や抱負を個性豊かに語っていました。選挙管理委員の皆さん、放課後の開票作業を含めお疲れ様でした。後期の生徒会活動は10月からスタートします。活発な自治活動は志茂田中の特徴の一つです。活気ある生徒会活動を期待します。



裏面へ続く

## 女子バスケットボール部 関東大会出場!!

関東・全国大会出場を目標に日々の練習に励んできました。全員が一つの目標に向かって厳しい練習や試合を反復して行い、確実にチーム力を高めてきました。東京都選手権大会は、この大会で優勝した八王子一中に敗れてしまったものの、すぐに切り替えて、関東大会出場決めの試合で勝利しました。一日2試合行う厳しい状況でしたが、チームみんなで協力して乗り越えることが出来ました。関東大会1回戦目は、群馬県2位代表の中学校に、自分たちのバスケットを存分に発揮して、32点差をつけて勝利しました。2回戦目は、全国大会常連校の栃木県1位代表の中学校に惜敗してしまいましたが、最後まで諦めずに一生懸命戦いました。試合に出場した選手はもちろん、ベンチや観客席で自分のすべきことを懸命に行い、チーム一丸となって戦うことが出来た関東大会でした。

## ソフトテニス部 女子個人戦 関東大会出場!!

夏の選手権大会では、女子団体、男子団体ともに都大会へ進出しました。個人では、3年の中村・和田ペアが、都大会を15位で勝ち進み目標としていた関東大会へ出場しました。常に先頭に立って後輩を引っ張り続けてくれた3年生も、8月9日の関東大会での善戦を最後に引退となりました。朝練、放課後、休日と、男女一緒に仲良く活動し、時にはOBやOGの先輩が教えてくれる、そんな毎日を送ってきた3年生。よく頑張りました。現在は、2年生が中心となり尾形先生の指導のもと、新体制で活動を始めています。1年生も2年生とともにたくさんの経験を積みメキメキ実力を付けてきています。関東大会を目指してがんばれ!!



## 9月の情報モラル教育

9月の「情報モラル教育」についてご報告です。今学期も継続して情報モラルについて繰り返し指導を重ねていきます。ご家庭でもぜひ話題にさせていただけたら幸いです。

### 1組 ソーシャルゲームサイト

「いわゆるソシャゲですよね？」となにやら詳しく話している生徒もいましたが、ソーシャルゲームサイトを利用するにあたって、運営会社のルールをしっかりと確認している人はいませんでした。ルールに沿った扱いができないと、楽しい思いをするはずが、自分が損をする危険性があります。1組では、「保護者に確認すれば良いと思っていた」という声がありましたが、そもそも禁止になっていることについては個人が勝手に決められないことを勉強しました。また、「甘い話にすぐにとびつかない」「個人情報を守らない」という当たり前のことが、ゲーム内では軽いことのように感じられてしまいます。現実のお金がかかっていることを忘れずに利用しましょう。(文責:清水)

### 2学年 ネット依存・メール依存

今月は「依存症」についてネット依存・メール依存の題材をもとに学習しました。動画の中で「ネットのゲームを毎日することは、いけないことか？」という問題がありました。覚えていますか?「ゲームをすることが悪いのではなく、寝る、食べる、話を聞く、勉強する、学校へ行くなどの必要なことができなくなることが問題である」ということでした。スマホやネットはとても便利なものですが、使い方を誤ると振り回されてしまう依存性があります。そうならないためにも次の3つのことを守りましょう。①時間を決めている ②やるべきことをしている ③すぐにやめらる ルールを守り安全に使用できるよう心がけましょう。(文責:小川)

### 1学年 情報安全 ソーシャルゲームサイト

ネット上で相互交流しながらゲームができるソーシャルゲームサイト。自分のキャラクターを通して、知らない人と交流ができることから子どもたちをはじめ多くの人々が利用しています。今回の題材は、子どもたちがお金を使いすぎてしまうことが社会問題となっていること、ゲーム内専用のコインを使うため金銭感覚が薄れてしまうなどの内容を取り上げました。ソーシャルゲームサイトでの起こりえる問題点を考え、注意しなければならない点などを学級全体で共有しました。生徒の意見の中には、「ゲームサイトのパスワードを他人に教えない」、「プロフィールに個人情報を載せない」、「同じパスワードとIDを使い回さない」などがあげられました。生徒自身が多くの安全に利用できる方を意識的に考えることができた授業となりました。(文責:湯木)

### 3学年 写真の取り扱い

3学年は修学旅行の事前指導と関連して、写真の取り扱いについて、注意喚起を行いました。「自分や他人の写真を加工した経験がある」生徒は半数以上いました。また、「ネット上に相手の許可なく写真を投稿した経験がある」生徒も多かったです。しかし、それが原因でトラブルになったことがある生徒は少ないようです。

実際に被害にあってからでは遅い、加害者となってしまえば取り返しがつかない、というのはネットトラブルの特徴です。特に写真は一度流出すると、ネット上で完全に消すことは難しいと言われます。修学旅行でもたくさん写真を撮影したと思います。生徒の皆さんはもちろん、私たち教員も十分注意しなければならないと感じました。(文責:平沼)